



九条の会. ひがしなだ ニュース

第59号

2014年12月

事務局 中村陽一 Tel&Fax 811-4562 E-mail youichi-nakamura@kcc.zaq.ne.jp



私のひとこと

総選挙はチャンス

小谷正男

暴走を続ける安倍政権に、ノーの声を突きつけようと、平和と民主主義、暮らしを守る運動が、様々な形で大きく広がっています。

平和の問題では東灘でも、日本国民の宝である憲法9条を守れ！の運動が、九条の会ひがしなだを中心に、幅広いひろがりを見せています。

一方、暮らしの問題では、生活が困難な人の最後のセーフティネットである生活保護制度が、財政困難の名のもとに、老齢加算の廃止・基準の切り下げなどによって、脅かされています。これに対して、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と保障された憲法25条を守ろうと、生活と健康を守る会を先頭に、定例の宣伝活動・裁判闘争などに立ちあがっています。

ひとたび事故が起きれば、広大な地域に、多大の被害を長期間にわたって与え続ける原発の再稼働反対の運動は、憲法13条に保障された「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」を守る運動でもあります。

衆議院が解散し、いよいよ総選挙です。この選挙は、私達の1票で「憲法を暮らしに活かす」政治を実現していくチャンスだと思っています。

(九条の会.ひがしなだ世話人)



憲法学習講演会

戦場へ行く自衛隊

～9条改変閣議決定の帰結～

11月22日、東灘区民センター第1会議室において「戦場へ行く自衛隊～9条改変閣議決定の帰結～」と題して、関西学院大学教授の長岡徹先生の憲法学習講演会が開かれました。

「近々、自衛隊はどこかへ行って戦闘に巻き込まれるのではないか」と切り出した長岡先生は、7・1閣議決定について、①集団的自衛権の容認だけが問題なのではない②安倍政権になって急に出てきた話ではない③これからどう展開していくのか—などについて、資料をもとに詳しく話されました。そして安倍内閣は、口では言わないが、「任期中の憲法改正の動きを捨ててはいない」と警鐘を鳴らしました。



講演後質問に答える長岡先生

最後に、「日本の民主主義が変質してきている」と指摘しました。従来の日本の民主主義は、みんなで話し合っ物事を決めていく“多極共存型民主制”であったが、最近、安倍総理や橋下市長のように、「俺は選挙で勝った、民意は俺を支持した、だから任期中は俺のやるのが民意である」と突っ走る“多数者支配型民主制”に変質。「これを生み出したのは選挙制度改革小選挙区制ですますますひどくなった」と解明し、「この暴走を止めるのは、かなりの運動が必要」と強調しました。 (西谷利文)

平和随想

POUR LA PAIX

佐伯 雄三

「pour la paix」—私のメールアドレスには、この文字が入っている。フランス語で「平和のために」である。私たちは、平和を愛し、いつまでも平和な世界、世の中を望む。しかし、平和を願望していただだけでは、決して平和は守れないのも事実。平和を破壊するもの、平和ではなく戦争で儲けようとする者がいるから、私たちは、まさに体を張って平和を守るために、闘わなくてはならない。人間性を無視し、命を抹殺する戦争は、最大の人権侵害であり、私たちの敵である。しかし、この国の最高権力者は最近、「積極的平和主義」なる言葉を多用している。「厳しさを増す国際環境」というが、自分がそのような環境をもたらしている原因であることには、気がつかないようである。私たちの願う平和とは違う、まやかしの平和であり、「平和」という言葉を使って欲しくない。池田香代子さんが言っているように、言葉のまやかしには騙されないようにしたいものである。(借上復興住宅弁護団団長、弁護士)

九条の会が初の統一行動

銀座パレードで平和アピール

片岡 隆

11月24日、「九条の会」全国集会が日比谷公会堂で行われ、2500名の参加者が会場を埋め尽くした。

呼びかけ人の奥平康弘さんの挨拶に続き、澤地久枝さんから「今度の衆院選では『自衛隊は武力を使わない』を一致点として、勢力を結集できないか」との提案があった。10地域・分野の九条の会から様々な活動が報告され、最後に小森事務局長が「今日を出発点と



して集団的自衛権容認の閣議決定撤回を求める運動を強め、草の根から憲法を守り、生かそう」と呼びかけた。

閉会后、東京駅まで約2 kmをパレード。各九条の会の旗や「集団的自衛権行使容認反対」のプラカードを掲げ、銀座の街を「戦争する国づくりを許さない」「憲法9条を守れ」と訴え、行進した。

「九条の会」としては初の統一行動だったが、思いを同じくする全国の仲間との連帯・絆を深めるとともに、衆院選を間近に控え「安倍政権にNO!」を突き付け、9条が輝く平和な日本を守り抜くとの気持ちを一層強めた一日だった。
(芦屋「九条の会」)

九条の会訪問記（その35） **いたみ九条の会**

「討論学習会」に特徴 自分の意見もハッキリと

いたみ九条の会（井上隆生事務局長）は2005年11月6日、元小学校長、弁護士ら40名の呼びかけ人と284名の賛同者で出発しました。



「長続きのもと」となっている呼びかけ人・事務局会議

この間、活動の大きな柱となっているのが、「討論学習会」。講師の話聞くだけでなく、自分の意見もはっきりと主張し、論議を深めるのが特徴で、今秋までに29回を数えています。ほかに、「日本の青空」などの映画上映会や署名集めも。中には署名の“名人”もいて、今秋までに総合計で5439筆に達しています。

1周年、5周年、7周年といった節目には、弁護士、学者などの著名人を招いて、記念講演会を開催しており、9周年は2015年2月14日に、「ことば蔵」と伊丹市が名付けた図書館の地下ホールで。講師は、特定秘密保護法に詳しい深草徹弁護士。12月から神戸市東灘区に設立した「深草憲法問題研究室」を拠点に、新スタートを切ったばかりです。

こうした活動の軸となっているのが、毎月1回のペースで第3土曜日に開催している呼びかけ人・事務局会議で、10月18日の会議で109回を数えました。そうしたメンバーが旅行に行けば、おみやげと土産話が届き、年末・年始には酒も入って話が弾み、これが「長続きのもと」となっています。

3月7日に9周年総会 **記念講演に内田樹さん**

日時 3月7日 午後6時～
場所 うはらホール(JR 住吉駅南)

内田さんは東灘在住で、思想家、武道家としても知られる著名人ですが、東京生まれ、東京大学文学部卒。グローバリズムと経済の効率性、個人主義が強まり国民国家の崩壊が懸念される中、憲法と日本の民主主義を憂える発言が注目されています。



本の紹介

内田樹著 憲法の「空語」を充たすために



今一番売れている憲法の本かも知れません。「空語（くうご）を充たす」とは、憲法は、そもそも実現していない根本原則を定めたものだから、その内実を充たすのは、国民の努力によるという意味です。第1章では、日本国憲法は「押し付けられたから弱い」のではないと論じています。

第2章では、現在の憲法の危機を説き明かしています。安倍政権は選挙に勝ったことによる行政の優位を徹底的に拡大して、国会さえも単なる諮問機関に格下げしてしまいました。

第3章では、世界史的な視野で憲法の危機を論じています。経済のグローバル化のためには、国民国家は邪魔な時代になりつつあります。すでに世界企業はやすやすと国境を超えて活動しています。本社の所在地がどこであるかは、問題でなくなってきました。しかし世界企業が繁栄しても、世界が良くはなりません。環境、人権、福祉などのコストを、企業は負担しないからです。

「僕たちにとりあえずできることは、彼らの破壊の手から『それだけは手を触れさせてはならないもの』を守り抜くことです。そのために全力を尽くすこと、それが僕たちの当面の任務であろうと思います」と、内田さんは結んでいます。
(かもがわ出版 900円+税)

東灘区魚崎南町 久家登志子

～憲法カフェ～ IN ひがしなだ

1. 憲法に「愛」はあるか？

こたになるみ
クイズ&紙芝居 (小谷成美さん)

2. 寸劇「せんそうがおきるまで」の真実

さかもとちか
(坂本知可さん)

3. トーク&トーク

日時：12月21日(日) 午後2時～4時

場所：ビュータワー住吉館ギャラリー

JR住吉駅南出口から東へ徒歩4分

テレビや新聞で目にする「集団的自衛権」「秘密保護法」「改憲」などの言葉。今、何が起きているの？こども達が戦争に行くなんてないよね？
知っておきたい憲法のこと、これからのこと。あすわかの弁護士さん達と、お茶しながら、ゆる～く、お話しませんか？

参加費：¥500 (飲み物付き)

主催：九条の会、ひがしなだ

090-7366-9420(中村)

<http://higasinaada9.web.fc2.com/>

史蹟・戦跡めぐり番外編

～酒蔵めぐりのご案内～ 小雨決行

1月は、新酒の時期でもあり、酒蔵めぐりをします。白鶴記念館館長からお話を伺います。また、神社・戦跡と古墳を見学します。
灘五郷のうち、魚崎郷から御影郷まで、歩行距離は約5kmです。

1. 実施日：2015年1月17日(土)

2. 集合場所&集合時間：阪神魚崎駅

改札口付近、9時30分

3. 行程：阪神魚崎駅→魚崎八幡宮→浜福鶴→櫻正宗→菊正宗→白鶴→神戸酒心館(福寿)→東明八幡神社・戦跡→処女塚古墳→甲南武庫の郷<平助茶屋で昼食交流会>のあと解散

4. 参加協力費：300円(昼食代別途)

5. その他：甲南武庫の郷の近隣駅は、阪神新在家駅です。

昼食の予約の関係で参加者は必ず連絡してください。

主催：史蹟・戦跡巡りの会、九条の会、ひがしなだ

問合せ：090-6206-9211(合田)